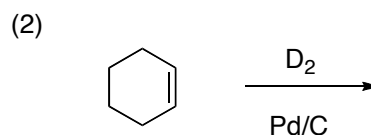
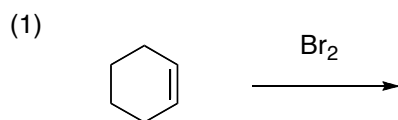
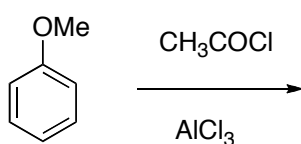


すべての答案は答案用紙に記入せよ。必要であれば答案用紙の裏面も使用せよ。

1. 以下の反応の生成物と反応機構を記せ

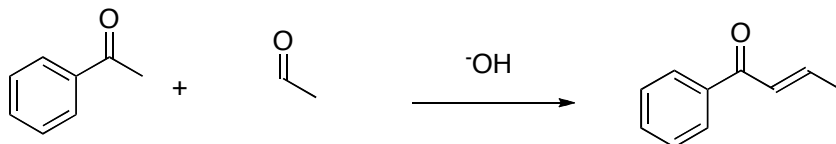


(3) 生成物は1つ記すだけでよい)

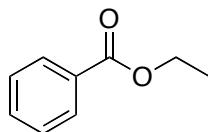


2. 1. ③の反応に関して、反応名、ならびに反応の位置選択性について論ぜよ

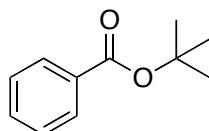
3. 以下の反応の反応機構を記せ



4. 以下のエステルの酸性条件下、及び塩基性条件下における加水分解反応の反応機構を記せ



5. 高難度) (1) 以下のエステルの酸性条件下における加水分解反応の反応機構を記せ
(2) このエステルは塩基性条件下では加水分解されにくい。その理由について論ぜよ



6. 本講義の進め方に関してアンケートを実施しているので CLASS システムから回答すること (締め切り 5 月 11 日、内容に関係なく加点します)。

以上

すべての解答例は示しませんが、解説していない問題の解答は簡単に調べられると思います。

1. (1) ブロモニウムイオンのことを忘れてしまった方が多いようです。

(2) シス体が 生成します。

(3) Friedel-Crafts アシル化反応もかなりわすれられているようでした。残念です。試験範囲的にはカルボカチオン中間体の安定性（マクマリー 第6版 574ページ）などに言及してもらえれば良かったのですが、、

3. これまた基本のアルドール反応です（899ページ）。

4. 831ページ参照

5. 第三級のカルボカチオン中間体を經由して反応が進行します。

6. アンケート結果はホームページにて公開しています。